

不祥事根絶に向けた取組

ひたちなか市立三反田小学校

教職員による不祥事は、保護者や地域の方からの学校教育への信頼を著しく低下させることから、なんとしても根絶しなければなりません。

そこで、三反田小学校では、不祥事根絶に向けたコンプライアンスと厳正な校務執行のための教職員の意識改革や職場風土の改革をすべく、下記のように取り組んでまいります。

記

1 不祥事根絶をテーマとした校内研修を定期的実施します

不祥事の根絶は、体罰・不適切な指導の防止、飲酒運転・交通事故の防止、わいせつ行為の防止・盗撮の防止、セクシャルハラスメントの防止、公金等の不適切な処理の防止、個人情報漏洩・紛失の防止等多岐にわたります。これらの各事案について、教職員が協力し防止マニュアルを作成したり、校内研修会でグループ討議やロールプレイング等の手法を取り入れたりするなど、具体的な防止策を互いに提案するなど取り組んでいます。これら校内研修については、職員会議に位置付け、コンプライアンス年間研修計画に沿って、定期的実践しています。

2 不祥事ごとにセルフチェックシートを作成し、教職員が定期的点検をします

不祥事の原因は何か、自分の行動や意識に問題はないか等を明確に把握する必要があります。これらを教職員が自分自身でチェックし自己啓発をすることが重要で、そのためのセルフチェックシートを作成し、定期的点検をしています。

3 不祥事関連の通知文等を利用し、様々な事例を教職員全体で共有します

不祥事の内容と対象教職員の処分内容等について、県教委や市教委からの通知文等を基に、教職員自身が自分事として捉え、具体的な防止策を講じることができるようになっています。

4 管理職による教職員との個人面談等を重視し、悩み等の解決のための支援を行います

教職員のストレスや個人的な悩みが不祥事の遠因にならないよう、管理職が教職員一人一人との面談や日頃の会話を通して解決法を助言するなど、きめ細かに教職員を支援しています。また、悩みを一人で抱え込まない、気軽に相談できる風通しの良い職場風土をつくってまいります。

三反田小学校の職場全体で協調し、今後も全教職員が一丸となって不祥事の根絶に取り組めます。また、自分の学校から不祥事が起きないよう教職員一人一人が更に自覚し努力をします。